

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名
や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成
果は学会や論文等で公表される可能性がありますが、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されること
についてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付とな
りますのでご了承願います。

【研究課題名】

迅速ゲノム解析と機械学習を活用した感染症治療における抗菌薬使用の最適化

【研究の目的】

下記の診療情報を利用し、抗菌薬の効果について解明することを目的としています。

【研究の対象となる方】

2001年1月1日 から 2018年12月31日 までの間に、

当院の総合内科、呼吸器内科、神経内科、救命救急センターで感染症（敗血症、肺炎、髄膜炎など）についての治療を受けられた方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2023年3月31日 まで

【研究に用いる診療情報の項目】

診療情報：診断名、年齢、性別、病歴（生活歴、既往歴、併存症等を含む）、身体所見、検査
データ（血算・生化学検査、培養検査、生理学検査）、治療内容（使用した抗菌薬等）

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2140）

研究責任者 基礎医学系分子生命科学 今西 規

問い合わせ担当者 基礎医学系分子生命科学／事務室 田代 美佐子